

第37回津軽海峡横断ヨットレース

特別安全規定

函館ヨット協会

- 1 レース艇は、乗員分のライフジャケット及びハーネスを常備し、レース中はライフジャケットを必ず着用する事。
- 2 レース艇は、気象・海象の状況に応じて、艇長の責任において乗員にハーネスの着用を命じなければならない。
- 3 レース艇は、ライフリングを即時使用できるように整備し、デッキ上に常備しなければならない。
- 4 レース艇は、出港前に機関の整備を充分に行い、予備の備品、燃料等も十分な量積載する事。
- 5 レース艇は、出港前に無線機器等を点検整備し、レース中は常に使用できる状態にしておく事。
- 6 レース艇は、乗員数に応じて十分な量の清水を積載する事。
- 7 レース艇は、艇に見合った重量のアンカーを積載する事。
- 8 レース艇は、出港前にライフラインの点検整備をしておく事。
- 9 事故が発生した時及びリタイヤした時は下記により、速やかに最寄りの陸上本部へ報告する事。

※ 事故発生時の連絡事項

- 1 艇名
- 2 支援要請の有無
- 3 事故の状況
- 4 現在の位置
- 5 僚艇の有無及び艇名
- 6 リタイヤするか否か
- 7 帰着する港及びおおよその時刻

※ リタイヤ時の連絡事項

- 1 艇名
- 2 リタイヤの理由
- 3 現在の位置
- 4 帰着する港及びおおよその時刻
- 5 乗員の状況